## とっとりの元気づくりをすすめる

# とっとり県民活動活性化で



第14号 2018.7.4発行

センターつうしん

学生、社会人の皆さんに向けた

5月30日(水)鳥取大学コミュニティ・デザイン・ラボ

## 地域づくりスタートアップセミナー開催!

地域づくり活動に興味がありながら、いま一歩踏み出せないでいる学生や社会人の参加を促し、 地域の活動につなげることを目的に、5月30日(土)鳥取大学コミュニティ・デザイン・ラボ (CDL)において、「地域づくりスタートアップセミナー」(18:30~19:30)及び「プロボノ説明 会東部会場」(19:40~20:40)を、鳥取大学地域学部東根研究室の協力を得て開催しました。

ゲストの中川玄洋さん(NPO 法人学生人材バンク代表理事)、中井みずほさん(Tottori Mama's 代表)からは、それぞれの活動紹介とともに、NPO に参加する楽しさや参加方法などを説明いただき、とっとり県民活動活性化センター(以下、「センター」という。)からは、活動団体を支援するクラウドファンディングやプロボノ活動の紹介を行いました。(参加 54 名)



#### NPO 法人等の皆さんに向けた

鳥取県 東部振興課、中部振興課、西部振興課と共同開催

# NPO 事務説明会&相談会を開催!

多くの団体の総会に備え、「NPO事務説明会&相談会」を開催しました。参加57名(うち法人39名)・4月23日(月)県東部庁舎、・4月24日(火)県西部総合事務所、・4月25日(水)県中部総合事務所



センターからは、NPO 法人事務の年間スケジュールや改定された NPO 法人会計基準の説明を行い、各県振興課からは、貸借対照表の公告の義務化等、法人事務の注意点の説明がなされました。

また、当日受けた相談内容をもとに、Q&Aを作成し、県内のNPO法人にお知らせしました。

#### とっとりプロボノ 2018 説明会

※[東部会場]5月30日(水)鳥取大学コミュニティ・デザイン・ラボ 参加35名

6月1日(金) 米子コンベンションセンターにおいて「とっとりプロボノ 2018 説明会」 [西部会場] を開催しました。(参加:13名) ★2018 年度ワーカー登録〆切 7月31日(火)

#### 平成 30 年 3 月下旬以降に認証・認定された NPO 法人! ※県参画協働課 HP より閲覧できます。

- ・県内で平成 30 年 3 月 30 日以降に認証された NPO 法人は以下のとおりです。
  - **NPO 法人 YSS だいせん【西伯郡大山町**】 平成 30 年 3 月 30 日認証 **NPO 法人 みんなの人権【日野郡江府町**】 平成 30 年 5 月 29 日認証
- ・県内で平成29年3月以降に認定を受けたNPO法人は以下のとおりです。

認定 NPO 法人 ハーモニィカレッジ【八頭郡八頭町】 平成 30 年 3 月 29 日認定

※県議会での議決を受け、8月1日に、NPO法人十人十色が、新たに控除対象特定 非営利活動法人として指定を受ける予定。

鳥取県内の NPO 法人数 H30.5月末現在 **288法人** 条例指定·認定法人

5法人

#### ★最前線から見える地域の課題と活動団体のとりくみ①★

#### 特定非営利活動法人保育サポーター・クローバーキッズ 【米子市】 代表 森井由美子

- (1)課題は… ●子育て支援の隙間で苦しむ保護者の孤立
- (2)活動内容 ●訪問・預かり・イベント託児等、様々な形で託児を行い、学童保育も実施!

米子市を拠点として、訪問や預かり、イベントの託児等、様々な形で託児を行っており、平成30年4月か ら、商業施設・ホープタウンで学童保育も始めています。平成 29 年 NPO 法人化。

#### (3)問題の構造

クローバーキッズの託児を利用する方の中には、米子市在住の人だけでなく、近隣の市町村やお隣りの島根県 に住んでいる人もいます。クローバーキッズは、行政の枠で決められた境界線や、「育児の最中にちょっと息抜 きをしたくても預けられる人がいない」「地元では子どもを預けにくい」といった育児の孤立から生じるニーズ 等にも対応しています。例えば、市外から通勤で米子市に通っている人は、米子市の学童保育を利用することが できません。学童保育以外にも、利用しようとしたサービスの一部が対象外のため利用できなかったり、自宅で 子どもたちを見てほしいという場合は利用できるサービスがなかったりという事例があります。

さらに、ニーズの背景としてあるのが孤立した子育て環境です。子どもを人に預けることに罪悪感を感じてい るまじめな母親は多いです。米子市は転勤族も多く、身近に頼れる人が居ない人が多いという背景もあります。 そんな中で子育てに関する情報をインターネットの中にだけ求める人も多いと感じます。クローバーキッズの 活動を知って活用できることになった安心感から、涙を流される利用者の方もいらっしゃり、職場の同僚からの マタニティハラスメントで苦しんでいるという相談を受けることもあります。

その他、経済的に苦しくても子どものために定期的にサービスを利用する利用者、増加傾向にある父子家庭の 利用者、様々な利用者がいらっしゃいますが、必要な人みんながクローバーキッズのようなサービスを利用でき ているとは限りません。見えないところで孤立した子育てに苦しんでいる人、助けを求めることが出来ない人に 必要な情報が届くことが今、急がれています。

#### (4) 今後に向けて

- ・市町村によって子育て支援サービスが違い、市町村の境界が支援 やサービスの隙間を生み出しており、その隙間は深くて広い。
- ・母子家庭等、経済的支援が必要な家庭に対する様々な支援を検討 すべき。例えば、発達障がい児の託児など、専門的知識やスキルが
- ・現在、病児保育を行う団体や発達障がい児親の会、他の子育て支 援団体、児童養護施設、米子市、大学など様々な団体と連携して事 業を進めているが、より多くの関係者と支えあっていく必要がある。



# 必要な場合もあり、他の団体との連携が必須。

制度の

<課題>

→ <事業>

#### 取り組み

育児の 孤立

・時間や地域を超え、低 廉な価格で、自宅、預か り、イベント等、様々な 託児サービスを実施。

・ホープタウン(米子の 商業施設) でクローバー キッズルーム・学童保育 をスタート。



<目指す社会>

- ・孤立せず、安心して妊娠・出産・子育てできる
- ・市町村や県の境界をはさんでも必要なサービ スが受けられる
- ・母親や父親が安心して子どもを預けられる
- ・子どものいる家庭の個別のニーズに寄り添 い、支えることができる人やサービスが増える

#### センターの支援

- ・プロボノのよる支援実施「マーケティング基礎調査」(H28) ・税務・労務等、専門家派遣による支援
- ・職員による相談対応(法人化、組織運営等)・あいおいニッセイ同和損保助成プログラム
- ・とっとりイーパーツリユース P C 寄贈プログラム

#### ★最前線から見える地域の課題と活動団体のとりくみ②★

#### 特定非営利活動法人発達障がい児親の会CHERRY【米子市】代表 岡野桃子

- (1)課題は ●社会の理解や情報不足の中で子育てを行う、発達障がい児を持つ親の不安・悩み
- (2)活動内容 ●発達障がい児の親向けの研修会・ワークショップを企画、共感の場をつくる!

発達障がい児のライフステージに合わせた親向けの研修会を行い、親同士の共感の場をつくるほか、子どもた ち向けの野外活動やお金をテーマにしたワークショップなどの企画も定期的に行っています。

平成 29 年に NPO 法人化し、現在会員は3歳~中学3年生の子どもの親約60名。

#### (3)問題の構造

障がいの有無に関係なく、子育てで悩んでいる親は多くいらっしゃいます。悩んでいても、話を聞いてくれる 人が近くにおらず、悩みを抱えたままで子育てをしている方は少なくないように思います。子どもに障がいがあ ればなおさら悩むことも増えてくるかもしれません。その悩みの1つが「普通」ということです。「障がいがあ る子」と「普通の子」、何ができれば普通で、何ができないから普通ではないのか、見る人や環境によって、そ の境界線は大きく変わると感じています。誰にでも得意、不得意はあるのでそのような境界を設ける必要のない 社会や地域になったらいいなと思います。

また、個別の課題を挙げていくと、例えば、発達障がいと診断されたことで必要な療育を受けることが出来る 一方、診断されること自体が辛く、受け入れに時間がかかる親もいます。他にも診断を受けてから受け取る情報 が今はまだバラバラという状況です。「ペアレントトレーニング」というものがあるのですが、これも受けるこ とが出来るかどうかも、情報をキャッチできるかどうかにかかっています。こうした、悩みを共有する場や、情 報をどこで得るかといったことも課題です。

#### (4) 今後にむけて

- ・当初の想定より会員が増え、参加者制限をしてイベントを実施。
- ・イベント運営は学生や作業療法士、保育士等のボランティアが 多く活躍している。今後もボランティアの参加は不可欠。
- ・人によって必要な情報は違います。必要な人に必要な情報が 届くしくみが必要。
- ・めがねや車椅子が必要な人がいるように、発達障がい児・者が 必要なツール(例えばタブレットやイヤマフ)を使うことが当 たり前になる工夫が必要。
- ・発達障がい児を育てることによって、社会の見方が変わり、 新たな世界を知ることができた人たちの経験を、これからの新し い社会づくりに活かしていく。



# <目指す社会> <事業>

## 育児の 孤立

<課題>

情報の バラツキ

理解不足

## 取り組み

・発達障がい児の親 を対象に研修会やワ ークショップの実施、 共感の場づくり

・社会の理解を促し、 新しい価値を提案

### 未来の社会

- ・悩みを抱えている人が情報を得ることが でき、共感できる場が身近にある
- ・発達障がいの診断を受けた子どもや保護 者に必要な情報がきめ細やかに届く
- ・子どもたちひとりひとりが個性を生かし て生活できる
- ・安心して学校に行け、就職できる

#### センターの支援

- ・プロボノのよる支援実施「マーケティング基礎調査」(H29)
- ・職員による相談対応(法人化、組織運営等)・・中国ろうきんNPO立上げ助成
- とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム



# INFORMATION 響かせよう



#### 非営利公益活動広報補助金 (第一次分)

15 団体に総額 156.8 万円の交付が決定!

活動団体のパンフレット作成やホームページ の作成・改修等を支援する補助金(上限1団体11 万2千円、補助率4分の3)

6月に開催された審査会で、以下の活動団体が 採択されました。 二次募集8月8日(水) 〆切 〈東部〉

- ・NPO 法人いちばん星(鳥取市)
- ・NPO 法人いなば西郷むらづくり協議会(鳥取市)
- · 鳥取藝住実行委員会(鳥取市)
- · 鳥取里親会(鳥取市)
- ・ユカワタナプロジェクト(鳥取市)
- ・冒険あそび場 IWAMI (岩美町)
- ・NPO 法人智頭町森のようちえんまるたんぼう(智頭町)
- ・(一社)女性と子どものサポートセンターいのちね(智頭町) <中部>
- CAZADOR (琴浦町)

#### <西部>

- ・NPO 法人米子ボート協会(米子市)
- ・子どもの人権ひろば(米子市)
- ・よなご宇沢会(米子市)
- ・さかいみなと銀座市場(境港市)
- ・NPO 法人奥大山倶楽部(江府町)
- ・NPO 法人こうふのたより(江府町)

#### 地域づくり研修企画補助金(第一次分) 9団体に総額45万円の交付が決定!

研修会等の講師招聘経費と 11 月に福島県で開催 される「地域づくり団体全国研修交流会」の旅費等 を支援する補助金(上限1団体5万円、補助率10/10) 6 月に開催された審査会で、以下の活動団体が採 択されました。 二次募集8月8日(水) 〆切 〈東部〉

- ・稲葉山地区まちづくり協議会(鳥取市) [全国研修]
- · 鳥取藝住実行委員会(鳥取市) [講師招聘]
- ・NPO 法人学生人材バンク(鳥取市) 「講師招聘]
- ・にじいろくるりん(智頭町) [講師招聘] <中部>
- ·新時代政策研究会(琴浦町) [講師招聘]
- ・野草織り工房(琴浦町) [講師招聘]

#### <西部>

- ・築き会(大山町) [全国研修]
- ・やらいや逢坂(大山町) [全国研修]
- とっとりの元気づくりプロジェクト西部チーム(米子市) [講師招聘]

#### 第36回地域づくり団体全国研修交流会福島大会

11月16日(金)~18日(日)福島県11市町で開催! 申込受付期間 7月2日(月)~8月31日(金) 申込先 とっとり県民活動活性化センター事務局 開催概要→https://fukushimataikai.jp/をご覧ください。

#### 寄贈プログラムのご案内

- ■第5回とっとりイーパーツ リユース PC 寄贈プログラム 応募〆切:7月13日(金)
- ■大塚商会社会貢献プログラム 「たのくんからの贈り物」 消耗品等の寄贈プログラム 試験的に、

7月23日(月) スタート

#### とっとりの元気づくりプロジェクトご案内

【東部】地域おこし協力隊の夢を皆で叶えよう!ワークショップ 7月19日 (木) 19:00~20:30 県民ふれあい会館大研修室 岩美・若桜・智頭 女性3名の地域おこし協力隊を応援する企画

【中部】「地域づくり活動」体験ツアー 「主に若者対象]

7月26日(木) 9:30~15:30 倉吉市、琴浦町(JR 倉吉駅集合) 体験 ①倉吉「カーゴマルシェ」 ②琴浦「猟師と里山保全」

【西部】古民家・空き家の利活用促進のための講演会&イベント 9月3日(月)米子市内 ※8月2日(木)にプレイベント

講師:中村あつよし(NPO法人アースキューブジャパン)

#### 《お問合先》

公益財団法人とつとり県民活動活性化センター 毛利、寺坂、白鳥、椿、池淵、谷、尾崎、世瀬、小谷、上山 〒682-0023 倉吉市山根 557-1 パープルタウン 2 階 電話 0858-24-6460 / ファクシミリ 0858-24-6470 Eメール info@tottori-katsu.net センターHP http://tottori-katsu.net/

- ●震災復興活動支援センター
- ●東部とつとり創生支援センター 電話 0857-20-3528 県東部庁舎 1 階 東部振興監東部振興課内 担当:寺坂
- ●中部とっとり創生支援センター 電話 0858-26-6262 パープルタウン 2 階 活性化センター内 担当: 椿
- 担当: 谷 ●西部とつとり創生支援センター 電話 0859-31-9694 県西部総合事務所 1 階 西部振興課内

  - 電話 0858-26-2954 パープルタウン 2 階 活性化センター内 担当:白鳥